

在ムンバイ日本国総領事館海外安全対策情報
令和3年度第4四半期（2022年1月から同年3月）

1. 治安情勢

- 前年同期と比較すると多くの罪種で減少傾向となっているが、人の流れがコロナ以前のように戻りつつあるため、月単位で比較した場合には多くの犯罪が増加している。特に強盗や窃盗等の財産犯が顕著な増加が認められるため、外出の際には注意を要する。

2. 邦人に係る一般犯罪情勢

殺人・強盗等凶悪犯罪の事例

- ア 殺人
邦人被害の事件は認知していない。
- イ 強盗
邦人被害の事件は認知していない。
- ウ 強姦
邦人被害の事件は認知していない。

3. テロ・爆弾事件発生状況

テロ・爆発物等に関する事件の発生は認知していない。

4. 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人被害に係る誘拐・脅迫事件の発生はなし。

5. 対日感情

良好である。

6 犯罪発生状況

ムンバイ市警察本部は、2022年1月1日から3月31日までに認知した犯罪件数について統計を発表した。主な犯罪の認知件数は以下のとおり。

○ 殺人	29件	(前年同期対比)	-14件)
○ 強盗	217件	(同)	+11件)
○ 傷害	1,114件	(同)	-20件)
○ 恐喝	58件	(同)	-29件)
○ 強制性交	205件	(同)	-28件)
○ 窃盗	1,536件	(同)	+407件)
○ チェーン・スナッチング (※)	59件	(同)	+21件)

※女性が首等に身につけている貴金属をひったくる犯罪

【在留邦人の皆様へ】

邦人被害に係る事件は認知しておりませんが、外出時は常にご自身の周囲に注意を払いつつ安全確保に務めるよう願います。